# 

昭和58年9月1日 No.37 発行所

大阪歯科大学兵庫県同窓会神戸市中央区山本通5丁目7-18電話(078)351-4181

編集発行人

中野浚次



## 一心同体となって

母校の隆昌に貢献を

#### 大阪歯科大学兵庫県同窓会長

鹿 嶋

弘

第30回会員大会を催したところ、300余人の参加を得て開催できたことは、誠に光栄に思います。特に、わたしがいちばん嬉しいことは、体調を回復された白数学長が、会員大会に元気な姿で出席いただいたことである。『貴和荘』の文字も学長に揮毫していただいた。

われわれ同窓は一心同体となって、先輩は先輩らしく、後輩は後輩らしく、同窓会を通じて 母校の隆昌に貢献することが大切だと思う。

また、われわれには後輩を指導する責任があり、誠心誠意やっていかなければならないし、 同窓生が心を一つにして、同窓会を意義あるも のにしていかねばならない。 そういう目的を一つにした仲間が、先輩も後輩もみんな集まって、わずかな時間ではあるが交流を温めて、母校の発展のために『和』の心を合わせていく決意を新たにしたい。

わたしが、同窓会長に就任して初めての大会を箕面観光ホテルで開いたとき、白数学長は、「お前が会長になったのだから、行ってやる」と出席いただいた。その後、途切れていたが、昨年そして今年と出席を賜った。

きょう、志を一つとした同窓生が集まり、元 気な学長を迎えて大会を開催できたことを、本 当にうれしく思っている。

(第30回会員大会あいさつより)

#### =もくじ=

鹿嶋会長あいさつ 一心同体となって母校の隆昌に貢献を1
第30回会員大会2
昭和58年度総会4
昭和58年度大阪歯科大学同窓会役員会 · · · · 7
大阪歯科大学兵庫県同窓会役員 8
新入会員•新卒業生10

# 第30回会員大会



大会あいさつする鹿嶋会長

# 貴和莊に300人余が参加

## 白数学長が特別講演

大阪歯科大学兵庫県同窓会の第30回会員大会が、新卒、新入会員歓迎会を兼ねて、7月2日(土)貴和荘で、母校の白数学長はじめ、本部同窓会近府県の代表、県下各大学同窓会校友代表ら多数の来賓を招き、同窓会員300余人が参加して盛大に催された。

また、今回は30回記念とあって、鹿嶋会長から30周年記念植樹の目録が、兵 歯国保組合に贈呈されたほか、昨年に引続いて白数学長が元気な姿を見せ「赤 穂浪士の思い出」と題して特別講演を行い、参加者に深い感銘を与えるなど、 30周年にふさわしい大会となった。



▲ 30周年記念植樹の目録を 手渡す鹿嶋会長

白数学長の特別講演



大会当日はあいにくの雨のため、貴和荘のベランダに張ったテントの中で行われた。前田専務理事の司会で、津島副会長が「この貴和荘は『和をもって貴しとなす』の意味で、この和こそ、大歯同窓会の柱とするものである」と開会のことばを述べたあと、鹿嶋会長からあいさつがあった。(会長あいさつ要旨前掲)

ついで中塚常任理事から来賓紹介、新入会員 新卒業生の紹介があり、林 裕司氏が新卒業生 で学歌を斉唱、松本副会長の閉会のことばで、 大会セレモニーの幕を閉じた。

式典終了後、白数学長による特別講演「赤穂 浪士の思い出」が行われた。白数学長と大石良 雄正妻りくの実家とが親戚関係にあり、丹後与 謝郡の出身。義士にまつわる数々のエピソード は、出席者に多大の感銘を与えた。



を代表して謝辞を述べた。

このあと、白数学長、芦田滋賀県同窓会長、 林東歯大兵庫県同窓会長の来賓あいさつが続い た。

ここで当番分会を代表して廣田播磨分会長のあいさつのあと、鹿嶋会長から兵歯国保組合副理事長(貴和荘担当)浜田幸豊先生に記念植樹の目録が贈呈された。これは大会30周年記念として贈呈されたもので、将来は貴和荘の敷地の一角に、梅林をめざして梅の木を植樹しようというものである。

引続いて、志築常任理事から祝電披露、全員

### なごやかに懇親の宴

懇親会は、嘉ノ海常任理事の司会で、山脇副 実行委員長の開宴のことばではじまった。

まず、次期当番分会の八竹摂津分会長のあい さつがあり、久保和歌山県同窓会長の音頭で乾 杯。

瀬戸内を背に、作州武蔵太鼓の勇壮な響きで幕をあけ、民謡をはじめ、数々のアトラクションが続いた。

降雨の中にもかかわらず、なごやかな懇親の 宴がくりひろげられ、赤井副実行委員長の閉宴 のことばで、盛大のうちに散会した。

#### 昭和58年度総会

# 満場一致で鹿嶋同窓会長を再選

昭和58年度大歯大兵庫県同窓会総会は、4月3日(日)午後3時より兵歯会館5階講堂で開催され、57年度決算、58年度事業計画ならびに歳入歳出予算など5議案を原案どをり可決、第4号議案、会長選出に関する件では鹿嶋会長の再選を全員一致で可決した。

総会は前田専務理事の司会で、津島副会長が 平素は同窓会運営にご協力いただき感謝してい る。本日は重要案件を提出しているので十分に ご審議いただきたいと開会のことばを述べた後 座長に村井副会長が選出され、議事録署名人に 小坂(灘)、嘉ノ海(姫路)の両氏が座長より 指名された。

つづいて鹿嶋会長が「多くの会員を有している大歯であるが、数が力であるかどうか、内容を考えなければならない。自分達の足元がしっかりしていなければならない。われわれには後輩を指導する責任があり、誠心誠意やっていかなければならない。兵庫県ではこのようなことがうまくいっていると思われる。同窓が心を一つにして同窓会を意義あるものにしなければならないとあいさつした後、10人の物故会員に対し黙祷を行った。

#### 物故会員

地区名 死亡年月日 年令 回生 河南 重雄 多紀郡 専11 73才 昭和57年6月13日 世良 利次 東灘区 専 3 85才 7月14日 茂木 貞二 西宮市 大 3 51才 8月7日 松田 隆雄 尼崎市 専29 56才 9月15日 大江 猛 西宮市 専 7 78才 9月24日 岡 重克 専 7 78才 10月29日 門倉 亮介 須磨区 専 5 79才 11月22日 竹中 俊雄 伊丹市 専21 68才 12月16日 藤木 芳明 川西市 専32 53才 昭和58年1月16日 飯田 五郎 中央区 専14 73才 1月21日 このあと学位受領者表彰にうつり、下記の6 人が鹿嶋会長より賞状を授与され、受賞者を代 表して大橋隆元先生から謝辞があった。

学位受領者

 氏名
 中景 地区名
 受領日

 大橋
 隆元
 大12
 宍粟郡
 昭和57年12月15日

 野口
 勝弘
 大8
 西宮市
 //

一ノ瀬健二 大 6 中央区 昭和57年12月16日 上住 和也 大26 芦屋市 昭和58年3月23日 以上 大阪歯科大学

ここで神戸市議会選立候補中の右近示先生 (中央区)が来会され、あいさつされた後、報 告事項にうつった。

#### 報告事項

1) 会務報告 前田専務理事

常任理事会 昭和57年 5 月10日 役 員 会 昭和57年 6 月 5 日 総 会 昭和57年 6 月 5 日 昭和57年 6 月 5 日 昭和58年 1 月26日 第29回会員大会 昭和57年 7 月17日

於 ポートピアホテル

学術講演会 昭和58年2月12日

講師 三浦 保氏(神戸新聞コミユニティ情報センター常務理事)

テーマーコミユニティとは何か

なお会員数は58年3月末現在で1,346人で ある。

- 2) 会計報告 溝井常任理事
- 3) 本部報告 志築常任理事 3月30日に本部同窓会の理事会、総会が行 われた。大歯同窓生は31回を含め 9,659人 となる。会費が 9,000円から10,000円に改 正された。

第1号議案 昭和57年度歳入歳出決算の承認を 求める件

#### 昭和57年度大阪歯科大学兵庫県同窓会歳入歳出決算書

歳 入 金 17,492,616円 歳 出 金 14,337,401円 差引剰余金 3,155,215円

### 収入の部

科	目	決 算 額	予 算 額	上 増	較減	摘要
第一款 会	費	15,930,000	15,000,000	930,000	Been in	
第1項 会	費	15,930,000	15,000,000	930,000		
第二款 雜	収 入	1,369,594	1,226,000	143,594	100	**************************************
第1項 雜	入	63,694	100,000		36,306	預金利子
第2項 寄	付 金	0	1,000	1. 38° (F. C.)	1,000	
第3項 本	部手数料	1,305,900	1,125,000	180,900	North Park	
第三款 繰	越金	193,022	193,000	22	1900-1300	War Land
第1項 繰	越金	193,022	193,000	22	10,4482	
合	計	17,492,616	16,419,000	1,073,616	000 /00T	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1

#### 支出の部

科目	決 算 額	予 算 額	比 増		摘    要
第一款 事 務 費	5,006,027	4,600,000	406,027	1/9%	the state of the s
第1項 事 務 費	2,710,000	2,500,000	210,000		
第2項 旅 費	1,043,030	900,000	143,030		
第3項 通信印刷費	855,375	800,000	55,375		
第4項 消 耗 品 費	226,272	200,000	26,272	AS 3 1 4	事務用品
第5項 雜 費	171,350	200,000	w sada	28,650	M 10 4 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10
第二款 会 議 費	1,912,800	2,500,000	07-1007-5	587,200	1 1 D 1 1 D 1 1 1 D 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
第1項 会 議 費	1,912,800	2,500,000	U00.006	587,200	
第三款 事 業 費	7,418,574	8,540,000	0000cosi -	1,121,426	TE WAR DESIGN
第1項 学 術 費	455,590	640,000	gouleus .	184,410	- Clark to M. R. A.
第2項 広報宣伝費	99,400	200,000	Latoury *	100,600	会報発行
第3項 福祉厚生費	1,468,268	3,000,000	PERMITS	1,531,732	会員大会
第4項 表彰慶弔費	679,200	700,000	2.63.00	20,800	p who make
第5項 諸 見 舞 費	1,000,000	1,000,000	for day	Margaret	傷病見舞金50名
第6項 渉 外 費	3,716,116	3,000,000	716,116	17 18 m	4 1 1 1 1
第四款 予 備 費	0	779,000	reger	779,000	A. M. M. J. P. R. J. S. M. J.
第1項 予 備 費	0	779,000	. 300.01.8	779,000	***
合 計	14,337,401	16,419,000	- 004-602	2,081,599	# 11 % D C 24 W

### 第2号議案 昭和58年度事業計画並びに昭和58 新卒・新入歓迎会を含む 年度歳入歳出予算に関する件

#### 昭和58年度事業計画

- 1. 会員の学術研修に関する件
- 2. 会員の福祉共済に関する件
- 3. 第30回大歯大兵庫県同窓会会員大会の開催

- 4. 慶弔に関する件
- 5. 会報の発行
  - 6. 各歯科大学同窓会校友会の親睦
  - 7. 渉外に関する件
  - 8. その他目的達成のために必要な事項

#### 昭和58年度大阪歯科大学兵庫県同窓会歳入歳出予算書

入 金 20,129,000円

歳 出 金 20,129,000円

			-	比	較	
科	目	本年度予算	前年度予算	増	減	摘要
第一款 会	費	15,840,000	15,000,000	840,000	1.005.90	月1,000円×12ヶ月×1,320名
第1項 会	費	15,840,000	15,000,000	840,000	980 Par	サック 数 TO 推注説
第二款 雑 山	又入	1,289,000	1,226,000	63,000	202.028	班19年19日 公主第二
第1項 雜	入	100,000	100,000	cco.emiar	014.501.77	預金利子
第2項 寄	付 金	1,000	1,000			the country was
第3項 本部	手数料	1,188,000	1,125,000	63,000		9,000×1,320名×10%
第三款 繰 #	或 金	3,000,000	193,000	2,807,000	20,-10 15	
第1項 繰	越 金	3,000,000	193,000	2,807,000	72.07860.7	
合	計	20,129,000	16,419,000	3,710,000	000 01 1.0	W 11 11 11 11 11 11

科目	本年度予算	前年度予算	出	較	摘要
AT H	本十及 J ,异	別十及了昇	増	減	<b>狗</b>
第一款 事 務	費 5,500,000	4,600,000	900,000	171,350-	
第1項 事 務	費 2,700,000	2,500,000	200,000	008.219.1	· 新
第2項 旅	費 900,000	900,000	2.569.900	008.30E.F	· 特 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
第3項 通信印刷	費 1,500,000	800,000	700,000	- Byte, dra. T	名簿印刷
第4項 消 耗 品	費 200,000	200,000	000,018	455,500	事務用品
第5項 雜	費 200,000	200,000	200,000	077.66	强多项 拉爾爾丘 医
第二款 会 議	費 2,500,000	2,500,000	3.000,000	1.168,268	雅建级 张世界 放電影
第1項 会 議	費 2,500,000	2,500,000	700,000	1.679,200	推印加 定 並 医 市 黄
第三款 事 業 業	費 10,540,000	8,540,000	2,000,000	1.000.000.1	州 如 泉 站 成市路
第1項 学 術	費 640,000	640,000	8,000,000	8.716,116	福 居 特 随 縣
第2項 広報宣伝	云費 200,000	200,000	779.000	0	会報発行
第3項 福祉厚生	主費 3,000,000	3,000,000	775.000	0	会員大会
第4項 表彰 慶 甲	費 700,000	700,000	000 emiar	110 387 301 3	April 1

科目	本年度予算	前年度予算	比 	較 減	摘	要
第5項 諸 見 舞 費	1,000,000	1,000,000	臭类大品品	划大		
第6項 涉 外 費	5,000,000	3,000,000	2,000,000			
第四款 予 備 費	1,589,000	779,000	810,000	45 M	N D	34 5
第1項 予 備 費	1,589,000	779,000	810,000	a) w	- h 4	提会等
合 計	20,129,000	16,419,000	3,710,000	10 Br	7 3	

自然増は予備費へ繰入れ

#### 第3号議案 会費賦課、徴収方法に関する件

兵庫県同窓会の会費12,000円を2回に分けて徴収、本部同窓会は10,000円を1回で徴収、いずれも基金振込より徴収する。

#### 第4号議案 会長選出に関する件

前野康彦先生(伊丹)より鹿嶋現会長にご 留任をお願いしたいとの発言があり全員賛成 で鹿嶋会長の再選が決定した。

#### 第5号議案 監事選出に関する件

平崎博文、和田茂之両監事の留任が全員賛成で決定した。

#### 協議事項

- 1) 本年度会員大会に関する件
- 2)全国同窓会員大会当番について 59年秋、神戸で開催される予定で当番は

兵庫県となる。兵庫県のカラーを出した大 会にすべく、具体的に準備を進めたい。 以上で日程を終え松本副会長の閉会のことば で終了した。

#### 大歯大兵庫県同窓会役員会

58年4月3日(日)

総会に先だち、大歯大兵庫県同窓会役員会が 4月3日(日)午後2時より兵歯会館5階講堂 で開催され、塩見副会長の開会のことば、座長 に村井副会長を選出したのち、後刻の総会に付 議する協議題ならびに7月2日に開催される会 員大会および全国同窓会員大会について協議、 松本副会長の閉会のことばで終了した。

#### 昭和58年度大歯大兵庫県同窓会役員会

昭和58年6月5日(日)

大歯大兵庫県同窓会役員会は6月5日(日) 午後4時より兵歯会館講堂で開催され、前田専 務理事の司会で、津島副会長が本日は大歯同窓 会本年度第1回の役員会であり、役員として委 嘱をうけた私たちは心を一つにして同窓会の運 営に当たりたい。皆様方のご協力をお願いする と開会のことばを述べた後、座長に村井副会長 選出。議事録署名人に一ノ瀬健二(中央区)、 久保龍三(尼崎)が指名された。

あいさつに立った鹿嶋会長は「21名の新しい 役員を委嘱した。一層仲良く同窓会をささえて 行く中で支援をお願いしたい。第30回会員大会 には総力をあげて立派な大会をやりたい」とあいさつした。

#### 〔報告〕

- 1) 会務報告
- イ) 一般報告 前田専務理事
- 口) 本部報告 志築常任理事
- 2) 会計報告 溝井常任理事

#### [協議]

- 1. 会員大会について
- 2. その他

村井副会長の藍綬褒章受章祝賀会が6月18日 (土)ポートピアホテルで開催されるのでご出席をお願いする。以上で日程を終え松本副会長の閉会の辞で終了した。

					大阪歯科大学兵	庫県同窓会	会役員				OF	印新任
会 長	鹿	嶋		弘	(灘 区)	広	報	水	田	吉	彦	(垂水区)
副会長	津	島	大	麓	(兵庫区)			Л	村	幸	雄	(西宮市)
ш, д х	松	本	,,	清	(尼崎市)			木	許	隆	道	(西宮市)
	塩	見	洋	Ξ	(姫路市)			藤	井		昭	(垂水区)
	村	井	俊	郎	(中央区)	福	祉	浜	田	幸	豊	(西宮市)
	渡	部		潔	(宝塚市)	Щ	1111	寺	西	敏	_	(灘 区)
専務理事	前	田	光	俊	(長田区)			赤	井	崇	郎	(西播)
常任理事	100							田	中	賢	市	(西宮市)
庶 務	志	築	照	和	(尼崎市)			四四	柳	嘉	清	(垂水区)
/// <i>位</i>	伊	藤藤	影	彦	(長田区)			飯	田	浩	司	(中央区)
	中	塚	彩	裕	(長田区)			河	村		宏	(西宮市)
	志	水水	和	夫	(神崎郡)			竹	島	千	尋	(中央区)
	小	赤寺	高	志	(伊丹市)			次	橋	作	蔵	(明石市)
	嘉		昭昭	吾	(姫路市)			○清	水		強	(尼崎市)
	岡	田	利	雄	(尼崎市)	組	織	岡	田	_	=	(中央区)
	— ,		健		(中央区)	/Ja.r.	1194	稲	垣	真	也	(東灘区)
	石	田		或夫	(東灘区)			内	海	利	正	(中央区)
	松	村	久	衛	(宝塚市)			廣	田	昌	逸	(西脇市)
	〇西	尾	芳	博	(灘区)			田	村		正	(灘 区)
	前	田田	孝	俊	(須磨区)			瀧	野	俊	_	(南 但)
	井	上	正	俊	(尼崎市)			今	井		章	(川西市)
会 計	溝	井		弋次	(芦屋市)			西	原		宏	(尼崎市)
Δ μι	河	合	範	夫	(須磨区)			平	井		博	(西宮市)
	原	Н	勝	弘	(姫路市)			〇中	森	康	=	(明石市)
学 術	西	田	真	和	(中央区)			美	田	良	治	(明石市)
	増	田	勝	美	(中央区)			保	井	諧	至	(姫路市)
	長	濱	禎	昭	(西宮市)			鯉	田	英	昭	(神崎郡)
	〇石	田	博	之	(垂水区)			中	村	博	司	(兵庫区)
	久	保	龍	$\equiv$	(尼崎市)			増	田		孟	(北区)
	○高	木	馴	次	(西宮市)			安	留		カ	(西宮市)
	大	矢	信	夫	(播 磨)			西	條		晃	(須磨区)
	佐	藤	莞	爾	(中央区)			島	津		徹	(洲本市)
	橋	本	猛	伸	(兵庫区)			正	井	洋	児	(明石市)
	住	谷	道	夫	(灘 区)			春	名	義	教	(宍粟郡)
	山	脇	潤	三	(播磨)			小	田	-	尚	(姫路市)
	藍		亮-	一郎	(尼崎市)			森	岡		慧	(中央区)
広 報	中	野	浚	次	(播磨)			田	村		宏	(中央区)
	橋	本	卓	次	(芦屋市)			河	南	博	仁	(多紀郡)
			Jane 1									

						( ) 1 7175						7	(
組	織	里		文	夫	(氷上郡)			長名	川	幸	弘	(明石市)
涉	外	笠	原	義	人	(灘 区)			原		要	次	(加東郡)
		河	原	道	夫	(北 但)			佐	本	高	明	(三木市)
		Щ	村		至	(芦屋市)			村	上	泰	人	(加西市)
		宮	井	鍾三		(垂水区)			守	光	昌	弘	(播 磨)
		大	矢	謙	造	(中央区)			吉	本	_	馬	(姫路市)
		橋	Ш		司	(兵庫区)			北	道	利	明	(姫路市)
		○善	本	秀	知	(須磨区)			$\Xi$	木	幸	雄	(揖 竜)
		小	Ш	靖	彦	(西播)			英	保	英	_	(宍粟郡)
		小	坂		修	(灘 区)			岸	本	順	_	(氷上郡)
		小	林		勝	(尼崎市)			上	田	晴	敏	(南 但)
		小	野		晃	(芦屋市)			淀		泰	尚	(北 但)
		○宇	賀	文	夫	(芦屋市)			中	村		要	(津名郡)
		酒	井	仁	_	(宝塚市)			〇.中	塚	史	朗	(中央区)
		前	野	康	彦	(伊丹市)			○豊	Ш	輝	久	(灘 区)
		天	方	孝	彦	(尼崎市)			〇由	良		博	(垂水区)
		北	Ш	重	信	(三田市)			○滝	本	亜	樹	(東灘区)
		八	竹	良	清	(伊丹市)			○嘉	海	寿/	息	(明石市)
		清	水	保	則	(長田区)			〇西	山		彰	(須磨区)
		清	水	栄	_	(須磨区)			〇平	田	渙	治	(尼崎市)
		坂	П	喜	史夫	(垂水区)			○水	野	康	朗	(尼崎市)
		生	内	三	実	(西宮市)			〇大	塚	壹	章	(西宮市)
		永	井		昇	(西宮市)			○橘		精-	一郎	(西宮市)
		井	上	典	丈	(伊丹市)			○安	保	博	之	(西宮市)
		松	本	鴻之	之介	(三田市)			○勝	山	篤	信	(伊丹市)
		蓮	池	俊	明	(西脇市)			○檜	垣	鋭	治	(姫路市)
		長名	门沿	秀	明	(播 磨)			○龍	田	早	苗	(揖 竜)
	per la								○藤	原		仁	(西脇市)
理	事								○吉	竹	弘	成	(氷上郡)
		浜	田	邦	夫	(東灘区)			〇松	岡	弥	栄	(美方郡)
		奥	原	康	久	(中央区)			○馬	場		弘	(津名郡)
		中	田		宏	(中央区)	<b>5</b> /-	4	717	広	博	文	(明石市)
		平	尾		毅	(灘 区)	監	事	平	崎田			(西宮市)
		志	賀	泰	之	(兵庫区)			和	田	茂	之	(四百四)
		金	月		清	(須磨区)							
		香	Щ		守	(北区)							
		南	Ш	嘉	昌	(伊丹市)							
		室	谷	貞	義	(川西市)							
		Щ	下	公	士	(宝塚市)							

-					
新入	会員		久保	信彦	西宮市甲陽園西山町 2 一67—102
111-	恭久	神戸市須磨区北落合 2 -10-10			大歯S53年卒業
山本	小人	大歯 S 37年卒業	赤井	高之	赤穂郡上郡町上郡53 河本歯科
44 /44	4+				大歯S56年卒業
松村	吉克	川西市栄町4-2	西岡	修也	西宮市川東町10一20
-t- 11.	FIL	大歯S56年卒業			大歯S35年卒業
赤井	享	赤穂市中広北1060 赤井歯科	松村	俊子	中央区山手通7-15-7 松村歯科
	ur di	大歯S53年卒業			大歯S48年卒業
岩本	宏	宝塚市逆瀬川2-1-10 渡部歯科	南木	達夫	兵庫区塚本通8-1-13 南木歯科
	00 L	大歯S57年卒業			大歯S54年卒業
渡部	豊	神戸市兵庫区駅前通1-31-1	大矢	啓史	中央区三宮町3-2-2 大矢歯科
		アルバビル 大歯S57年卒業			大歯S57年卒業
津田	朗	神戸市北区有野台2-12-3	稲垣	憲一	中央区港島中町3-2-6
		大歯S56年卒業			大歯S43年卒業
竹村	瑞桜	灘区灘北通6 ─4 ─12	井上	昌孝	東灘区北青木 4 一10 一 4 井上歯科
		大歯S55年卒業			大歯S57年卒業
李	克平	中央区旗塚通6-2-5	橋本	芳紀	姫路市豊富町甲北3-8
		大歯S52年卒業			大歯S54年卒業
山崎	則子	兵庫区荒田町 1 - 8 - 19	重岡	潔	尼崎市長州本通1-6 パールハイツ
		大歯S57年卒業			大歯S50年卒業
松田	哲一	尼崎市杭瀬大崩9	新卒業	生	
		大歯S55年卒業	7.6.4		Name and the same
三戸區	可直樹	中央区加納町 4 一10—35 井堂歯科	安斉久	1.11	神戸市中央区山本通1-1-1
		大歯S57年卒業	安東		神戸市須磨区大田町8-1-20
水田	雅之	明石市魚住町錦が丘4-9-8	江見		尼崎市七松町1-2-2 吉田ビル2階 坂口歯科
		田口ビル 大歯S54年卒業	大迫	勝	神戸市灘区鶴甲3-2-2
田川	宣文	宝塚市中山五月台4-4-5	尾崎	司	宝塚市泉ヶ丘14―29
		大歯S54年卒業	17.0 %	卓哉	神戸市垂水区舞子台8-3-25
林	滋	<b>宍粟郡山崎町山崎366</b>		匡宏	西宮市平木町11一8
		大歯S52年卒業	100	秀郎	兵庫県神崎郡福崎町新町193
中坪	信也	西宮市段上町7-41 松本ビル	鈴木	了	尼崎市東園田町5-117-4 志築歯科
		大歯S53年卒業	高橋	明	尼崎市潮江 2 —38—28
福田	好浩	姫路市大善町92		京子	尼崎市塚口町2-3-6
		大歯S54年卒業	滝野登7		兵庫県朝来郡山東町矢名瀬629
仲田	重樹	宝塚市野上1-5-129 仲田歯科	龍田		兵庫県揖保郡太子町鵤1339
		大歯S56年卒業	段み		加古川市別府町宮田町15 高橋歯科
堀田	真一	姫路市広畑区本町 2 一18 堀田歯科	塚田 礼	祥之	神戸市中央区元町1−14−13 第一ビル 播磨矯正歯科
H\ ITT	*31	大歯S51年卒業	中井	聡	加古川市平岡町新在家 1 —256—17
松田		長田区北町1一3	777	2001	神田歯科
	Man →	大歯S57年卒業	箱木いて	ずみ	尼崎市杭瀬本町1-38 松本歯科
度部	冲丁	攤区篠原本町1−7−19 鹿嶋歯科 大歯S57年卒業	藤原	戎樹	尼崎市塚口町2-2-5 メゾン塚口 弓敷歯科
	博司	尼崎市上食満字墓ノ廻239-2	森上 耳	政宏	神戸市垂水区高丸2-1-41
二浦	14.11	/山門 17上尺侧 7 坐 / 但203 2	林上	XIL	11、山亚小区间702—1—41
三瀬		大樹 S 49年卒業	<del></del>	#	尼崎市市大島六八垭960—1
三瀬上村	宏ラ	大歯 S 49年卒業 中央区布引町 3 一 1 一20 村上ビル	安岡山岡	孝	尼崎市東大島六ノ坪260—1 宝塚市南ロ1—13—16